

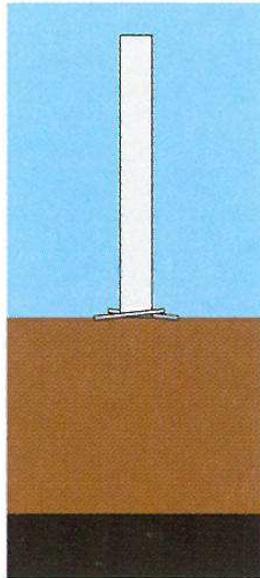
回 転 貫 入 鋼 管 杭 ジ ー ・ エ ク ス ・ パ イ ル
G-ECS PILE



【回転貫入鋼管杭工法】

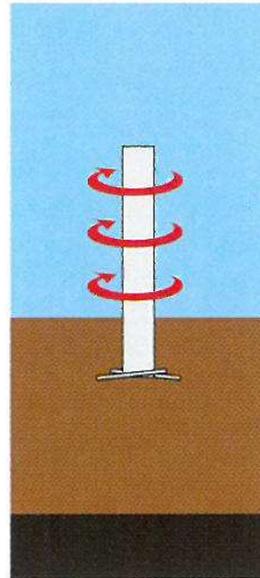
国土交通省大臣認定工法(TACP-0448)





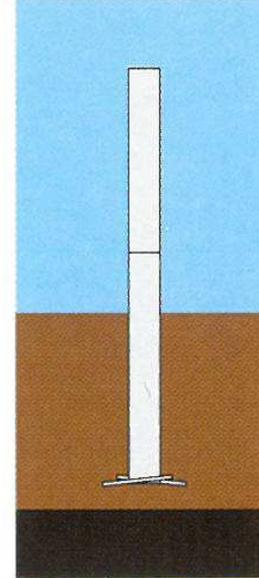
【建て込み・固定】

1 杭を杭芯に合わせてセットし、振れ止め装置で固定する。



【回転埋設】

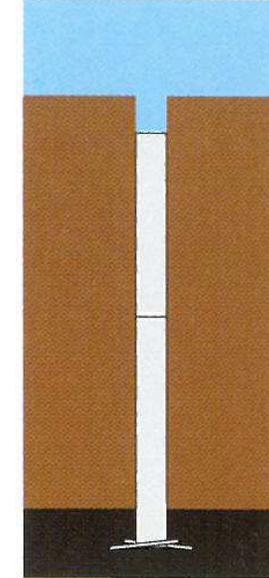
2 杭先端部の掘進力と回転トルクで杭を回転埋設させる。



【杭の接続】

3 下杭を埋設したら、中杭、上杭を順次接続し埋設させる。

*接続は溶接もしくは機械式継手

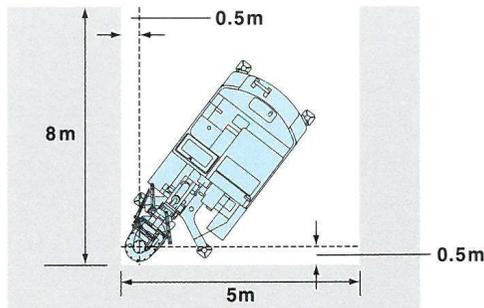


【埋設完了】

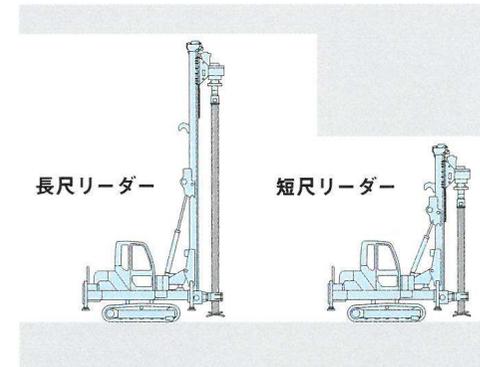
4 支持層確認・根入れし、施工完了とする。

専用の小型施工機による施工。住宅街などの狭小地、建物内など高さ制限のある現場にも対応。

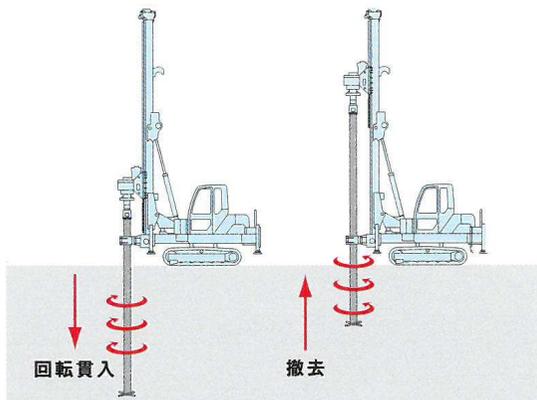
1 住宅街・オフィス街などの狭いスペースでも施工可能です。



2 建築物の中など、高さが限られた現場にも対応します。



3 逆回転させるだけで引抜き撤去可能。地盤の乱れがなく、土地の利用価値が変わりません。



既存建造物壁面から50cmに杭打設可能
庇等の上部出っ張りに注意

工場、倉庫等の室内施工や
上空に高圧線等の上空制限にも対応

杭の引抜き撤去が可能なので、原状復帰
が必要な定期借地物件の基礎に最適